

3. 死亡

(1) 死亡数・死亡率

死亡数及び死亡率の推移は、表5及び図5のとおりである。本県における死亡数は、平成14年以降年々上昇する傾向にあったが、平成21年に一旦減少に転じ、平成22年に再び上昇し、平成23年は前年より580人増加した。

また、死亡率については前年と比べて0.3ポイント増加した。

表5 年次別死亡数及び死亡率

年次	死亡数		死亡率	
	三重県	全国	三重県	全国
昭和25年	16,210	904,876	11.1	10.9
30	12,190	693,523	8.2	7.8
35	12,981	706,599	8.7	7.6
40	12,551	700,438	8.3	7.1
45	12,679	712,962	8.2	6.9
50	12,240	702,275	7.5	6.3
55	12,154	722,801	7.2	6.2
60	12,724	752,283	7.3	6.3
平成2年	13,630	820,305	7.6	6.7
7	15,072	922,139	8.3	7.4
12	15,292	961,653	8.3	7.7
17	17,154	1,083,796	9.4	8.6
19	17,141	1,108,334	9.4	8.8
20	17,904	1,142,407	9.8	9.1
21	17,590	1,141,865	9.6	9.1
22	18,691	1,197,012	10.3	9.5
23	19,271	1,253,066	10.6	9.9

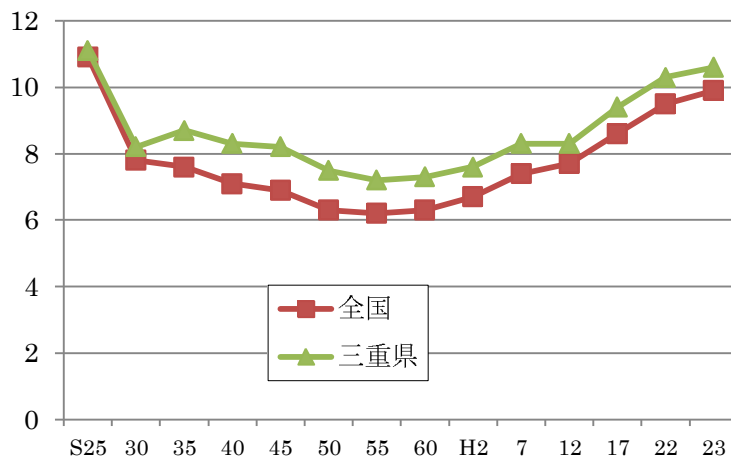


図5 死亡率の推移

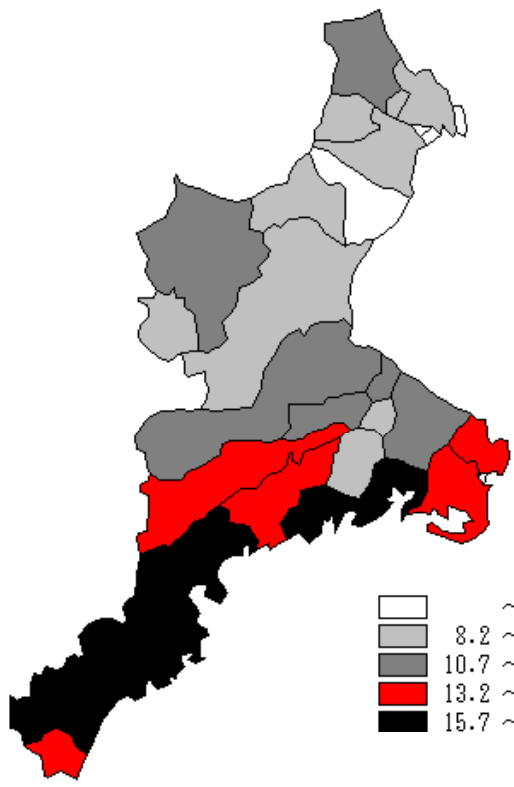
(2) 市町別にみた死亡

市町別死亡率は、表6のとおりである。最も高かったのは南伊勢町の20.5、次いで紀北町が18.9、尾鷲市が18.6などとなっている。

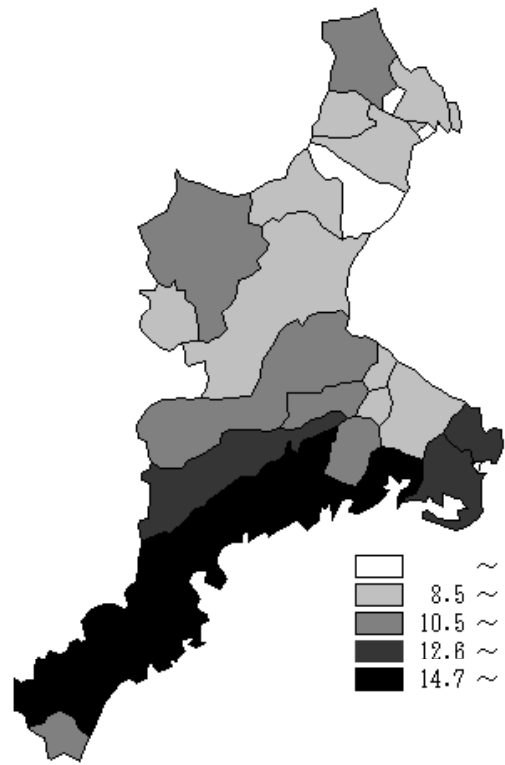
また、市町別の死亡率を5階級に区分し、地図に示した結果は図6のとおりであり、南勢及び東紀州地域で高い傾向にあることが読み取れる。

表6 市町別死亡率

市	死亡率	市	死亡率	町	死亡率	町	死亡率
三重県	10.6	名張市	8.8	木曾岬町	7.2	玉城町	9.8
津市	10.5	尾鷲市	18.6	東員町	8.2	度会町	10.5
四日市市	9.3	亀山市	9.8	菰野町	10.1	大紀町	15.4
伊勢市	11.2	鳥羽市	14.1	朝日町	5.4	南伊勢町	20.5
松阪市	11.0	熊野市	17.3	川越町	7.8	紀北町	18.9
桑名市	8.3	いなべ市	10.7	多気町	12.6	御浜町	15.7
鈴鹿市	7.9	志摩市	14.4	明和町	10.8	紀宝町	13.2
		伊賀市	12.2	大台町	15.3		



平成 23 年



平成 22 年

図 6 市町別死亡率（5階級区分）